

事務事業名		雲南クリーンセンター負担金		所属部	水道局・上下水道部	所属課	総務課	
総合計画体系	政策名	(Ⅱ)安全・安心で快適なまち<<定住環境>>		所属G	総務G	課長名	飯島 昭	
	施策名	(16)下水道の整備		担当者名	加藤美穂	電話番号	0854-42-3473	
	目的	対 象	市民	意 図	衛生的な生活環境の中で暮らす。			
	基本事業名	(047)下水道経営の安定化		予算科目	会計 2:5:0:5:0:1	大 事 業 名	公共下水道総務管理事業	
目的	対 象	下水道接続済の市民	意 図	健全な下水道事業経営により、安心して排水する。			中 事 業 名	雲南クリーンセンター負担金

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (29年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
雲南市、奥出雲町、飯南町で発生する下水道汚泥の共同処理を雲南広域連合で行う。

(2)事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	30年度実績(30年度に行った主な活動) 雲南広域連合との協議 負担金の支払い	元年度計画(元年度に計画する主な活動) 雲南広域連合との協議 負担金の支払い			
	② 活動指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)
	ア 雲南広域連合との協議	回		3	3	3
	イ 負担金交付回数	回		12	12	12
	ウ					
	エ					

(3)事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)
	公共下水、農業集落排水、個別浄化槽の利用者	ア 公共下水道接続人口	人		12,101	12,073	11,899
		イ 農業集落排水等接続人口	人		9,861	9,489	9,352
		ウ 浄化槽接続人口	人		9,676	9,620	9,481
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)
	下水汚泥の共同一括処理	ア 公共下水道汚泥処理量	t		12,256	10,377	12,439
イ 農業集落排水等汚泥処理量		t		5,107	5,238	5,184	
ウ 浄化槽汚泥処理量		t		8,566	8,603	8,793	

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (30年度決算)	② コストの推移	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(計画)
雲南クリーンセンター負担金 117,500千円 内訳…汚泥処理費 117,500千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円			
		その他	千円	94,936	117,500	141,904
		一般財源	千円			
		事業費計(A)	千円	94,936	117,500	141,904
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	
		延べ業務時間	時間	3	3	
		人件費計(B)	千円	12	13	
		トータルコスト(A)+(B)	千円	94,948	117,513	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
雲南広域連合において、雲南市、奥出雲町、飯南町の下水汚泥共同処理施設を整備し、汚泥共同処理施設「雲南クリーンセンター」をH29年度から稼働した。	これまで個別に処理していた汚泥処理を、雲南クリーンセンターで一括処理する。	汚泥の処理経費の削減が求められている。

事務事業名	雲南クリーンセンター負担金	所属部	水道局・上下水道部	所属課	総務課
-------	---------------	-----	-----------	-----	-----

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	下水汚泥の共同処理を適切に行っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		
⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？			
	<input type="checkbox"/> 影響無	理由	各処理区、浄化槽で汚水の流入がある限り汚泥処理の廃止・休止はできない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？			
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる	理由	これまで個別で処理していたものを共同処理しているので、統廃合できない。
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない		
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない		
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	下水汚泥の処理量の減(下水流入量の減)により負担金は減となる。
<input type="checkbox"/> 削減余地がない			
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？			
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	最低限の人員で処理している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	雲南市で排出している下水汚泥分が対象であり公平・公正である。
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	1市2町の共同処理であり、協議された算定根拠を基になされている。
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
C 効率性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり		
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																			
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持低下</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持低下	●	×			×	×
		コスト																		
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持低下	●	×																	
		×	×																	
雲南クリーンセンターが平成29年度からの稼働であり、今後の運用状況を注視し。今後とも効率的な運営を目指し、1市2町で協議していく。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																			